

感謝!勝利!お祈りありがとうございます。 日本縦断リバイバルミッション 第3弾中国・四国地区 祝福の内に終えることができました。

■発行所 全日本リバイバルミッション
■〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
■TEL 0536-23-6712
■FAX 0536-23-6220

2017

June
6

ALL JAPAN REVIVAL MISSION
NEWS
全日本リバイバルミッションニュース



ゴールデンウィーク24時間P&PH

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いてくるような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した。

使徒の働き2章1~4節

古い契約(旧約)と 新しい契約(新約)

これは教会が誕生したといわれている箇所です。ペンテコステの日、大勢の人が集まっているところに聖霊がくだりました。わずか一日で三千人も弟子に加わるようになります。そして「彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた」(使徒2:42)と記されています。また「神を賛美し、すべての民に好意を持たれた」とも書いてあります。

ここには、「この日が教会の誕生した日」とは、どこにも書いていません。また「どのようにして最初の教会が誕生したか」というようなことも書かれていません。しかし、私たちは、聖霊降臨日は教会が生まれた日だと信じてきました。この使徒の働き2章の記事を読んでいくならば、確かにこの日は教会が生まれた日だと信仰を持って受け止めることができると思います。

キリスト教会が会堂を持つようになったのは4世紀前半からだといわれています。それまで、かなり

長い期間にわたってクリスチャンたちは会堂を持つことはできませんでした。それでも「教会」は存在していました。それがエクレスシアとしての教会でした。

エクレスシアということばは私たちもふだん何気なく使っていますが、そもそも何を意味し、どのように用いられてきたのでしょうか。それは旧約のカーハル(神の民)と対応する言葉として生まれたものだと考えられています。ギリシャ語訳の70人訳聖書によれば、カーハルはシュナゴーゲー(集まる)と訳されているところもありますが、大部分はエクレスシア(召集められる)と訳されています。カーハルは本来、神様が御名を諸国の民に知らせるために選び出した者なのです。

シナイ契約(十戒もその内容の一つ)によってイスラエルは「神の民」として成り立ちました。それまで旧約の歴史は一民族の歴史でした。この時から一つの国になったのです。「あなたがたは民の中にあつて、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。あなたがたはわたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。これが、イスラエル人にあなたの語るべきことばである」(出エジプト19:5~6)。これが旧約聖書ということばの起源です。国であるなら法律が必要です。この契約の後、律法「十戒」が授与されます。

同じようにキリストの十字架の血による新しい契約は、民族的の限界を超えて、信仰による新しい「神の民」を成立させたのでした。だから「私たちの国籍は天に」あるわけです。この時代「エクレスシア」は信仰告白を土台として成り立っていました。

新約聖書にはエクレスシアということばが110回使われます。そのうちパウロ書簡には約60回使われています。このことはパウロがいかに教会に関心を

持っていたかを物語っています。パウロが教会ということばを口にするとき、必ずといっていいくらい「キリストにある」というフレーズとセットで使用しています。この「キリストにある」ということばはパウロが好んで使用したことばで、パウロ書簡には120回も使われています。パウロの主張は、教会はキリストとの結合関係にあり、常にキリストとの交わりの中にある者たちの群れなのだとということです。

「キリストにある者」はすでにキリストの体として組み合わされた者です。「キリストを主」として告白し、キリストにつながっているなら、すべてキリストの教会なのです。そのことを認識することは重要です。

私たちとキリストの結合を阻止しようとサタンは必死になって戦いを挑みます。私たちがキリストにつながってしまうなら、そこには一致が生まれるからです。神の民が一致することはサタンにとって脅威です。一致を乱すためにサタンは、私たちをキリストから引き離す必要があります。そのためにあらゆる方法で誘惑してきます。憎しみやねたみ、金銭欲、性欲などのさまざまな方法で、手を変え品を変え、変幻自在に私たちの弱点を攻めてきます。しかし、私たち一人ひとりが主を見上げていけば、勝利は私たちの手の中にあります。私たちはキリストの血によって買い取られた者であることをもう一度、



認識し、御国の建設のために働いていきたいものです。そのような教会が形成されるために主は十字架にかかられたのです。

Shuji Hiraoka
平岡修治

日本縦断 リバイバルミッション 2017

この川が流れて行く所はどこでも、そこに暮らるあらゆる生物は生き、非常に多くの魚がいるようになる。この水が入ると、そこの水が良くなるからである。この川が入る所では、すべてのものが治る。 エゼキエル書47章9節

引き続きお祈りを お願いいたします。

日本縦断リバイバルミッション

第4弾 東北地区

Schedule

講師／滝元 順[6月9日(金)～14日(水)]
有賀喜一[6月15日(木)～18日(日)]

ゲスト／安武玄晃

6月 9日(金)青森県・青森キリスト教会ジョイフルチャペル

6月10日(土)青森県・八戸キリスト教会恵みチャペル

6月11日(日)岩手県・ハレルヤチャペル滝沢

6月11日(日)岩手県・いわて福音教会みたけチャペル

6月11日(日)岩手県・盛岡聖泉キリスト教会

6月12日(月)秋田県・大曲教会

6月13日(火)秋田県・協本教会

6月14日(水)山形県・鶴岡キリスト教会

6月15日(木)山形県・フルゴスペル山形教会

6月16日(金)宮城県・塩釜聖書バプテスト教会

6月17日(土)宮城県・泉福音チャペル

6月18日(日)福島県・蓬萊キリスト教会

※スケジュールは変更になる場合があります。

Guest Profile

安武玄晃

福岡県出身。サクソフ奏者。幼少時代はドラムを叩くが、持病の喘息を克服する方法として医師が勧めたサクソフを吹き始める。16歳からアルトサクソフを本格的に学び、福岡のライブハウスやストリートを中心に演奏活動を開始。2007年に渡米し自身が尊敬するサクソフ奏者、ロン・ブラウンに師事。西洋のクラシック・サウンドとジャズ・サウンドを融合させた“メロウ・サクソフ”のスタイルを確立する。帰国後、レーベル“Eternal Music”を設立し2010年デビューアルバム「Break Through」をリリース。今年2月には、総勢11名の豪華ミュージシャンとともに、世界的ベーシスト、ドゥエイン・スミティ・スミス氏プロデュースによるセカンドアルバム「Great Love」を発表、絶賛発売中。



MOTOAKI YASUTAKE

●北海道地区
7月4日[火]—9日[日]
講師／滝元順・ゲスト／チェ・ヨンドウ

●東北地区

6月9日[金]—18日[日]

講師／滝元順・ゲスト／安武玄晃

9日(金)青森 10日(土)青森

11日(日)岩手 12日(月)秋田

13日(火)秋田 14日(水)山形

講師／有賀喜一・ゲスト／安武玄晃

15日(木)山形 16日(金)宮城

17日(土)宮城 18日(日)福島

●関西地区

11月17日[金]—26日[日]

講師／滝元順・ゲスト／チェ・ヨンドウ

17日(金)岡山 18日(土)大阪

19日(日)大阪 20日(月)滋賀

21日(火)滋賀

講師／平岡裕治・ゲスト／チェ・ヨンドウ

22日(水)奈良 23日(木)京都

24日(金)大阪 25日(土)兵庫

26日(日)兵庫・和歌山

●九州地区

9月15日[金]—24日[日]

講師／平岡裕治・ゲスト／井原聖二

15日(金)福岡 16日(土)熊本

17日(日)熊本 18日(月)鹿児島

19日(火)宮崎 20日(水)宮崎・熊本

21日(木)大分 22日(金)福岡

23日(土)佐賀 24日(日)長崎

●沖縄地区

10月31日[火]—

11月5日[日]

講師／滝元順

ゲスト／井原聖二



7月のGuest チェ・ヨンドウ氏

ご案内

日本縦断リバイバルミッションでいつもご奉仕をしてくださるチェ・ヨンドウ先生のCDが発売されました。先生の音楽を聴きたい方は、ぜひお買い求めください。

お求めはプレイズ出版
TEL.0536-23-6195

再建

全10曲／¥2,000+税



ゴールデンウィーク24時間 R&PH Praise & Prayer Hour

2017年
ゴールデンウィーク
24時間
P&PHレポート

5月3日(水)～4日(木)、毎年恒例の「ゴールデンウィーク24時間P&PH」が行われ、187名の方々が全国から集いました。3人の全日本リバイバルミッション実行委員の先生からは、それぞれ熱いメッセージが語られ、一同、時間を忘れ一杯、主に賛美を捧げることができました。早朝には、街を見下ろす山の頂に登り、日本の人々の救いのために祈り、賛美し、主を待ち望む時が持たれました。

また今回はスペシャル企画として、日本の音楽界の第一線で活躍しているクリスチャンプレイヤー等による「ミュージッククリニック」が開催されました。自己流で楽器を演奏し、奏者の奉仕などをして来た方々も、プロのミュージシャンから直接指導を受け、とても良い励ましと学びの時となりました。最後にはクリニック講師陣によるコンサートも行われ、素晴らしい一時となりました。



■お問い合わせ・お申し込みはこちらまで
全日本リバイバルミッション事務局

0120-291-372

Tel.0536-23-6712

Fax.0536-23-6220

office@j-revival.com

明日に向かってGO!!

2018年度より、「リバイバルミッション」新体制へ①

全日本リバイバルミッションは、2018年4月、新体制へと移行される予定です。今回は今後の「組織と名称」について、ご説明させていただきます。

「全日本リバイバルミッション」は、1993年、阪神甲子園球場で行われた「全日本リバイバル甲子園ミッション」を母体として発足し、現在に至っています。当時の組織は、働きの原点である、滝元明・田中政男両師に加え、有賀喜一、下條末紀子、平岡修治、滝元順が加わり、6名で実行委員会を組織し、主幹・滝元明、代表・有賀喜一を選任し、運営されてきました。

しかし現在は、有賀喜一を代表に、平岡修治、滝元順の3名によって、運営されています。

2018年度からは組織形態が変わります。

「全日本リバイバル甲子園ミッション」成功の陰に、若手牧師達によって組織された「プロジェクトチーム」の存在を忘れることが出来ません。前代未聞の大会を前にして、解決しなければならぬ問題は山ほどありました。しかし、プロジェクトチーム

の働きにより、それら全てがスムーズに、しかも見事に解決し、本大会は主の大きな栄光を見せて頂きました。

今回、リバイバルミッションの組織を、「実行委員会制」から、「プロジェクト組織」に変更し、最適なプロジェクトチームを編成し、各プロジェクトを達成していくつもりです。

プロジェクトチーム方式は、環境の変化に迅速かつ柔軟に対応できます。目的もはっきりしていますから、賜物に応じて、新しい世代が参加しやすい形態です。ゆえに、現在のリバイバルミッションの組織は、「プロジェクト・チーム・メンバー」となります。

すでに、この働きを担っていくプロジェクト・メンバーは、今までの実行委員を始め、リバイバルミッション事務局、リバイバル聖書神学校、新城教会、プレイズ出版のスタッフなどを含めて、総勢80名以上にのぼります。今後も、主から与えられるプロジェクトに合わせて調整していきます。なお、事務局は今までと同様に機能します。

全日本リバイバルミッション →リバイバルミッションへ



現在、「全日本リバイバルミッション」の働きは、国内を越えて海外にまで発展しています。「全日本」という名称は、国内だけに限定された働きのような印象を与えますので、来年度から名称を、「リバイバルミッション」へと変更します。

「全日本リバイバルミッション」は、巡回伝道者達により設立され、当初から、目的は「福音宣教」であり、それは魂の救いに特化された伝道団体でした。

しかし今日、「福音とは何か？」が問い直されている時代です。聖書が告げる福音とは、ただ、人類の救いだけにとどまらず、神が創造されたすべての被造物に及び、神の国の実現にまで及ぶ壮大なものです。私たちは、聖書が告げる全幅の福音を携えて、全世界に出て行き、福音を宣言したいと願っています。

しかし宣教は、教会から始まり、キリストの花嫁である教会に帰します。リバイバルミッションは、国内を始め、世界の教会に、精一杯、お伝えさせて頂きたいと願っています。

次号に続く→

誰でも分かる霊的戦い 専門課程スペシャル

25年の戦いを振り返る

1992年、全日本リバイバル甲子園ミッションの準備期間中に聖霊が注がれて以来、全日本リバイバルミッションは、霊的戦いをその活動の柱の一つとしてきました。その25年の軌跡を振り返り、将来を展望します。どなたもふるってご参加ください!

日程 2017年8月18日[金]10:30—19日[土]15:30

会場 リバイバル聖書神学校

●お問い合わせ リバイバル聖書神学校事務局 Tel.0536-23-6720
Email seminary@j-revival.com



8月18日[金]

セッション1「霊的戦いの世界的展開～その始まりと拡大」(有賀喜一)
セッション2-3「日本における霊的戦い～25年を振り返りつつ」(滝元望)
セッション4「歴史的観点から霊的戦いを見る」(平岡修治)

8月19日[土]

セッション5「霊的戦いの聖書的基礎」(山崎ランサム和彦)
セッション6「未来に向かう霊的戦い」(滝元順)
セッション7「地域の霊的現実を知る」(滝元順)

※プログラムは変更になる可能性があります。※来月号ニュースに申込用紙を同封予定です。

リバイバル聖書神学校

2017年度 新入学生第2次募集中!

第2次募集締切
2017年6月末日(必着)

2017年度はリバイバル聖書神学校で学ぶことができる最後のチャンスです。4月入学に間に合わなかった方も、この機会にぜひお申し込みください。

※入学をお考えの方は、神学校事務局までご連絡ください。入学資料をお送りします。
※2017年度の新入生募集は1年コースのみとなります。
2年コース、3年コースの募集はありませんので、ご注意ください。
※4月以降に入学された方は、それまでの講義をDVDで学習していただきますので、ご了承ください。

神学校スケジュール

※講師・講義科目・講義日程等に変更になる場合があります

2017年度6月

- 6月6日[火]**
1限~4限:マルコの福音書(平岡修治)
5限:1年生 聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2-3年生 弟子訓練の理論と実際(有賀晋一)
- 6月7日[水]**
1限~2限:霊的戦いの諸相(滝元順)
3限~4限:ローマ書(有賀晋一)
- 6月8日[木]**
1限~2限:霊的戦いの諸相(滝元順)
3限~4限:ローマ書(有賀晋一)
5限:1年生 戦略的霊的戦い(滝元順)
2-3年生 特別講座・人生の訓練(有賀晋一)
- 6月9日[金]**
1限~4限:新約聖書緒論(山崎ランサム和彦)

7月

- 7月11日[火]**
1限~4限:マルコの福音書(平岡修治)
5限:1年生 聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2-3年生 弟子訓練の理論と実際(有賀晋一)
- 7月12日[水]**
1限~2限:ローマ書(有賀晋一)
3限~4限:現代神学(正木牧人)
- 7月13日[木]**
1限~2限:現代神学(正木牧人)
3限:ローマ書(有賀晋一)
4限:新約聖書緒論(山崎ランサム和彦)
5限:(全学年)特別講座・戦略的霊的戦い(滝元順)
- 7月14日[金]**
1限:新約聖書緒論(山崎ランサム和彦)
2限~4限:戦略的霊的戦い(滝元順)

なるほど! DVD シリーズ

お得なセット2枚組で
2,000円のところを、
1,500円でご求め頂けます!

好評発売中!

なるほど! 霊的戦い
●DVD1枚
1,000円+税
講師:滝元順

なるほど! 聖書
●DVD1枚
1,000円+税
講師:山崎ランサム和彦
聞き手:平岡修治

※なるほど! DVDシリーズ購入のお問い合わせは、ブレイズ出版
電話:0536-23-6195まで。

入学をお考えの方は
無料体験入学制度をご利用ください!

※神学校の学びをご自分で体験し、入学の参考にして頂くことができます。
※登録料・授業料無料! 滞在費(食費・宿泊費)のみで参加できます。
※年間を通じていつでも、1講義から参加可能です。

DVD講座のお知らせ

リバイバル聖書神学校の講義をお手軽にいつでも、どこでも学んで頂けます!

- *1講義(90分2,000円)からでも受講可能! 必要な科目だけ受講できます。
- *登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合、送料無料でお届けします!
- *受講可能な科目については、お問い合わせください。
- *DVDによっては、神学生のみへの提供となるものもございます。あらかじめご了承ください。

第5期好評開講中!

霊的戦い 専門課程

主講師 **滝元順 Jun Takimoto**

牧職者を中心に一歩進んだ霊的戦いの学びを提供する専門課程です。年度途中からでも歓迎します。ぜひご参加ください!

2017年6月26日[月]10:30-27日[火]16:00
費用/全参加 **14,139円** [税込・食費・宿泊費含む]

◎次回以降のスケジュール(すべて月~火) ※今から予定に入れてご参加ください
2017年 9月25-26日/10月23-24日/11月27-28日

※日程は変更になる場合があります。
※霊的戦い専門課程は通常のセミナーとは異なり、牧職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。

お問い合わせ

リバイバル聖書神学校
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1 TEL.0536-23-6720
FAX.0536-23-6220
Email seminary@j-revival.com



いつも全日本リバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。
ご報告のように2月からスタートした日本縦断リバイバルミッションの集会の支出もあり、マイナスとなっています。また5月以降、日本縦断リバイバルミッションも再開しますので、来月以降も多くの支出が見込まれます。しかし開催教会の牧師先生はじめ皆様が驚かれるぐらい、毎日のように集会には新しい方が来られ、福音に接し、確実に救われるたまいが起こされています。是非この働きが止まることのないようにお祈りと献金をもってサポートくだされば感謝です。

会計報告 2017年4月度

収入	支出
前月繰越金 322,252	
一般献金 1,264,484	事務運営管理費 839,266
	一般献金交通費 49,242
	通信費 362,870
	印刷費 290,682
	集会諸経費 4,583
	日本縦断リバイバルミッション経費 338,837
収入合計 1,264,484	支出合計 1,884,480
	次月ミッション繰越金 -297,744
前月ざわめき繰越金 454,538	
ざわめき献金・集会収入一式 453,100	ざわめき経費一式 489,362
	次月繰越金 418,276

Zawameki 2017 Schedule

- 6.10 [土] 14:30~**
Z.W.S. 東京 Vol.158
会場:お茶の水クリスチャンセンター
B1アトリウムホール
東京都千代田区新大塚4-1-21
- 7.1 [土] 14:30~**
Z.W.S. 東京 Vol.159
会場:お茶の水クリスチャンセンター
B1アトリウムホール
東京都千代田区新大塚4-1-21
- 7.9 [日] 10:30-14:00~**
Z.C.L. RCI 前大阪福音教会
大阪府東淀川区新大塚2-2-9
- Zawameki 九州**
6.14 [水] 19:30~
Z.C.L. 福岡新生キリスト教会
福岡県福岡市南区新大塚1-1-1
6.15 [木] 18:30~
Z.C.L. Latイエス・キリスト栄光教会
大分県大分市南区新大塚1-1-1
6.16 [金] 19:00~
Z.C.L. キリストの福音大分教会
大分県大分市南区新大塚1-1-1
6.17 [土] 14:00~
Z.C.L. 九重伝道所
大分県九重町新大塚1-1-1
6.18 [日] 10:00~
Z.C.L. 高森キリスト教会
熊本県熊本市南区新大塚1-1-1
- Zawameki 東北**
7.12 [水] 10:30~
Z.C.L. 日本キリスト教団弘前西教会
青森県弘前市新大塚1-1-1
7.13 [木]
Z.C.L. 日本キリスト教団八甲田伝道所
秋田県八甲田市新大塚1-1-1
7.14 [金]
Z.C.L. 日本キリスト教団青春教会
青森県青森市新大塚1-1-1
7.15 [土] 調整中
7.16 [日] 10:30~
Z.C.L. 日本キリスト教団大船渡教会
宮城県大船渡市新大塚1-1-1
- 6.24 [土] 19:00~**
Z.W.S. 新城市
会場:新城市教会
愛知県新城市富沢407-1
- 7.29 [土] 19:00~**
Z.W.S. 新城市
会場:新城市教会
愛知県新城市富沢407-1

風に助けられて
Hiraku & Noriko

Zawameki New Project Hiraku & Noriko First Album
ZAWAMEKI LA SESSION 2017
1. 風が吹く
2. 風の音
3. 風の匂い
4. 風の匂い
5. 風の匂い
6. 風の匂い
7. 風の匂い

絶賛発売中!

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-024 Fax.0536-23-6220
club@zawameki.com
郵便振替Zawameki口座番号 00880-9-56347

ALL JAPAN REVIVAL MISSION
全日本リバイバルミッション 0120-291-372

※次回7月号は6月18日(日)発行予定です。

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
http://www.j-revival.com
office@j-revival.com